

# 千 七 科 学 部



## — 学校の教科とつながる「きもの」の世界!?! —

受付期間 2024年9月1日(日)~9月30日(月)

「きもの」と聞いて、どのようなことをイメージするでしょう？

さまざまな色や模様、染めや織りの技術といった「きもの」を構成する要素は、実は学校で学ぶ国語や理科、社会、美術など複数の教科を横断し、それぞれが密接に結びついています。

各分野の専門家、染織の職人やデザイナーと一緒に、「きもの」の世界を科学的に探求してみませんか？

参加費：無料(会場までの交通費は各自ご負担ください)

参加対象：高校生、中学生、義務教育学校後期課程

内容：専門家や職人からの講義・実演のほか、観察や創作などのワークショップ(全6回)

主催：一般社団法人千總文化研究所 後援：京都府教育委員会、京都市教育委員会



千總文化研究所  
Institute for Chiso Arts and Culture



**第1回**  
色の素ってなに？

日時：10月5日(土)午前10時～12時  
講師：小林淳哉  
(一関工業高等専門学校校長・工学博士)



**第2回**  
職人技ってどんな技？

日時：10月26日(土)午前10時～12時  
講師：蒲池正太(手描き京友禅職人)



**第3回**  
五感を使って植物を観察しよう

日時：11月30日(土)午前9時～11時20分  
講師：木島温夫(滋賀大学名誉教授・農学博士)  
蒲池正太(手描き京友禅職人)  
今井淳裕(株式会社千總開発部・デザイナー)



**第4回**  
着物に描かれているものは？ 植物編

日時：12月15日(日)午前10時～12時  
講師：木島温夫  
(滋賀大学名誉教授・農学博士)



**第5回**  
着物に描かれているものは？ 文学編

日時：1月19日(日)午前10時～12時  
講師：横山恵理  
(大阪工業大学准教授・文学博士)



**第6回**  
デザイナーってなにをつくる人？

日時：2月2日(日)午前10時～12時  
講師：今井淳裕  
(株式会社千總開発部デザイナー)

参加費：無料(会場までの交通費は各自ご負担ください)

定員：30名(先着順)

参加対象：高校生、中学生、義務教育学校後期課程

会場：千總ビル5階ホール、\*第3回のみ、京都府立植物園が会場となります。

内容：専門家や職人からの講義・実演のほか、観察や創作などのワークショップを行います。

- ・各回の詳細は、一般社団法人千總文化研究所公式ウェブサイト内「研究会・イベント」ページよりご覧ください。
- ・全6回の連続講座です。すべての回にご参加いただくことを推奨しますが、各回ごとに申し込むことも可能です。
- ・第1回、2回、4回は、染料を扱うため、汚れてもよい服装でご参加ください。
- ・第3回は、会場の京都府立植物園(京都市左京区下鴨半木町)に現地集合です。なお、入園料は不要です。
- ・参加者の保護者、学校関係者はご見学いただけます。ご希望の方は、info@icac.or.jpへお問い合わせください。

[申し込み]

受付期間：2024年9月1日(日)～9月30日(月) \*定員になり次第、締め切ります。

申込方法：一般社団法人千總文化研究所公式ウェブサイト内「研究会・イベント」ページ、  
または右記QRコードよりお申し込みください。



[お問い合わせ先]

一般社団法人千總文化研究所 イベント事務局

TEL: 075-211-2531(株式会社千總ホールディングス内、平日10:00~17:00)

E-MAIL: info@icac.or.jp

[会場]

千總ビル

京都市中京区三条通烏丸西入御倉町80



地下鉄「烏丸御池」駅から徒歩約3分  
阪急「烏丸」駅から徒歩約7分  
駐車場・駐輪場はありません。  
公共交通機関をご利用ください。

[一般社団法人千總文化研究所とは]

着物をはじめ、創業以来さまざまな染織品を手がけてきた株式会社千總ホールディングスがつもつ美術品や歴史資料、染織技術の調査研究、保存管理を行っています。

「京都」「技術」「美」の3つのテーマを柱とした学際的研究と教育活動を通じて、文化と社会のつながりを浮き彫りにし、新たな文化の創造と継承を目指しています。